

工事件名

清掃事務所整備工事

計測期間

2019年3月1日 ~ 2019年3月31日

	騒音	振動	粉じん (A-D地点)	気温	湿度	粉じん (集じん機 排気口前)	備考
単位	dB	dB	CPM		%	CPM	
平均値	56.4	26.8	15.3	8.9	54.8	0.4	
管理値	85 *1	75 *2	150 *3	-	-	60 *4	
3月1日(金)	56.2	25.9	21.6	8.5	60.8	1.0	
3月2日(土)	56.4	25.0	24.2	7.8	55.5	0.5	
3月3日(日)	54.0	23.0	17.9	9.0	50.6	当該作業なし	休工日
3月4日(月)	59.9	24.3	7.1	8.6	60.7	0.5	
3月5日(火)	56.2	25.1	29.1	10.0	59.6	0.5	
3月6日(水)	56.8	24.6	20.5	9.6	55.7	0.0	
3月7日(木)	57.7	24.0	22.1	7.7	62.5	0.0	
3月8日(金)	56.5	26.4	6.8	6.1	60.7	0.0	
3月9日(土)	55.2	25.2	6.1	7.6	51.7	当該作業なし	休工日
3月10日(日)	55.7	25.1	5.3	9.1	52.7	当該作業なし	休工日
3月11日(月)	59.1	28.4	4.9	11.0	64.4	0.0	
3月12日(火)	55.9	29.8	20.1	8.4	62.2	0.0	
3月13日(水)	56.5	27.8	18.7	7.3	55.0	0.0	
3月14日(木)	56.1	25.2	7.5	4.1	51.8	0.0	
3月15日(金)	56.8	27.2	12.5	7.6	49.2	0.0	
3月16日(土)	57.5	27.3	7.0	5.7	51.7	0.5	
3月17日(日)	54.6	27.2	7.7	5.1	57.6	当該作業なし	休工日
3月18日(月)	56.4	28.3	7.1	8.1	51.4	0.0	
3月19日(火)	56.8	29.2	10.4	9.4	48.4	1.0	
3月20日(水)	56.4	27.9	10.5	12.6	49.8	0.0	
3月21日(木)	54.8	23.6	13.9	14.8	59.3	当該作業なし	休工日
3月22日(金)	56.7	27.6	30.3	10.4	68.5	1.0	
3月23日(土)	55.5	29.1	11.3	6.2	60.4	当該作業なし	休工日
3月24日(日)	54.5	28.0	7.6	6.6	55.3	当該作業なし	休工日
3月25日(月)	56.5	25.9	9.9	8.3	52.2	0.0	
3月26日(火)	56.0	26.4	24.4	11.6	47.5	1.0	
3月27日(水)	56.7	27.3	35.0	12.5	45.0	0.5	
3月28日(木)	56.2	28.7	12.6	10.5	50.3	1.5	
3月29日(金)	57.1	29.3	14.9	10.8	48.6	1.0	
3月30日(土)	56.8	29.0	23.3	10.2	49.2	0.5	
3月31日(日)	56.8	29.1	23.7	10.2	49.2	当該作業なし	休工日

管理値について

- *1 騒音 85dB以下 特定建設作業に係る規制基準値(14時間/日を越えないこと)
- *2 振動 75dB以下 特定建設作業に係る規制基準値(14時間/日を越えないこと)
- *3 粉じん (A-D地点) デジタル粉じん計150cpm (0.20 mg/m³) 浮遊粒子状物質濃度の大気環境基準 1時間値が0.20mg/m³以下となるように自主管理する。ダイオキシン類の大気環境基準 年平均0.6 pg-TEQ/m³に換算される粉じん量は214cpmとなりますが条件のより厳しい浮遊粒子状物質濃度の自主管理値に換算される粉じん量を管理値とする。
- *4 粉じん (集じん機 排気口前) デジタル粉じん計60cpm (0.6 pg-TEQ/m³) ダイオキシン類の大気環境基準 0.6pg-TEQ/m³は、年平均の基準値となっています。この基準値を参考として、集じん機の排気口の管理値を0.6pg-TEQ/m³以下となるように自主管理する。(集じん機排気口から換算される粉じん量は60cpmとなる。)

デジタル粉じん計は、花粉や黄砂が多い時期や天候に影響を受ける場合があります。



連続粉じんモニタリング設置状況